TOSO

プリーツスクリーン

しおり25 **交換スクリーン**(ドラム チェーンタイプ)

取扱説明書No.P－110003

取扱説明書

このたびは、弊社製品をお買い上げいただきありがとうございます。
安全にご使用いただくために良くお読みいただき、大切に保管してください。

販売店様・施工業者様へのお願い

本書は、お客様が本製品の適正な使用を行なうための説明・注意事項が記載されております。**必ずお客様にお渡しください。**

安全上のご注意(必ずお守りください)

※ 本書は、お買い上げいただいた製品を安全にご使用していただくために特に注意していただくことを表示してあります。取付け前に必ずお読みいただき、適切な取扱いをお願い致します。

● **本書では、表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる、危険や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。**

 警告 製品の取扱いを誤った場合、死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度を示しています。

 注意 製品の取扱いを誤った場合、傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害損害の程度を示しています。

● **本書では、お守りいただく内容の種類を、次の図記号で区分し説明しています。**

⦸ 製品の取扱いにおいて、その行為を「禁止」する図記号です。

❗ 製品の取扱いにおいて、指示に基づく行為を「強制」する図記号です。

■ 取付け上のご注意(取付け前に必ずお読みください)

 警告

⦸ 付属のブラケット取付けネジは木部用です。木部以外には使用しないでください。

❗ 本製品を取付ける下地の強度や材質を確認し、施工してください。確実に下地に取付けていない場合は落下の原因になります。

❗ 取扱説明書に記載されているブラケット取付け数量と取付け位置は必ずお守りください。本体が落下する恐れがあります。

 注意

⦸ 本製品は屋内用です。屋外へは取付けないでください。

⦸ 高温多湿の条件下や水に濡れることが予想される場所へは取付けないでください。

❗ 製品は、水平に取付けてください。

■ 使用上のご注意(ご使用前に必ずお読みください)

 警告

⦸ コードやチェーンが体に巻きついたり、引っかかるようなことをしないでください。事故の恐れがあります。

❗ 操作しない時は、安全フックに操作コードを巻き付けてください。

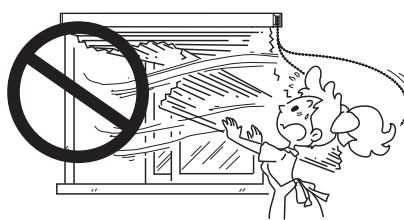
日本ブラインド工業会

⦸ 製品に物を吊り下げたり、ぶら下がらないでください。製品が破損したり、落下する恐れがあります。

⦸ 急激な操作や無理な操作は、絶対におやめください。製品の落下や、破損などの恐れがあります。

注意

⦸ 強風の時は、必ず窓を閉めるかスクリーンをたたみ上げた状態にしてください。

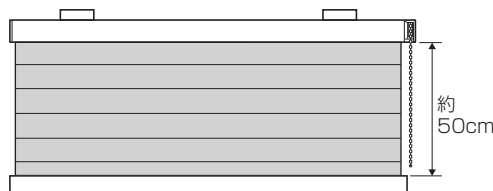
⦸ メカ部の分解や可動部への注油は、破損や故障の原因となりますので絶対におやめください。

⦸ 火のそばでのご使用は絶対におやめください。

⦸ 必ず操作コード、またはループコードで操作を行ってください。スクリーンやボトムレールを持って操作を行わないでください。

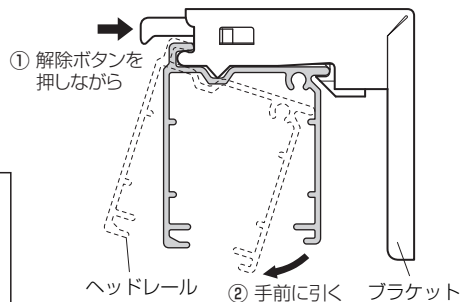
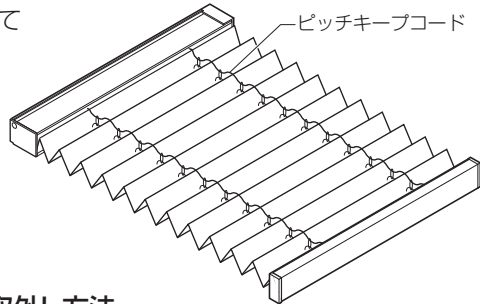
⦸ 昇降動作の範囲内に破損の恐れがある物や操作の障害となる物を置かないでください。

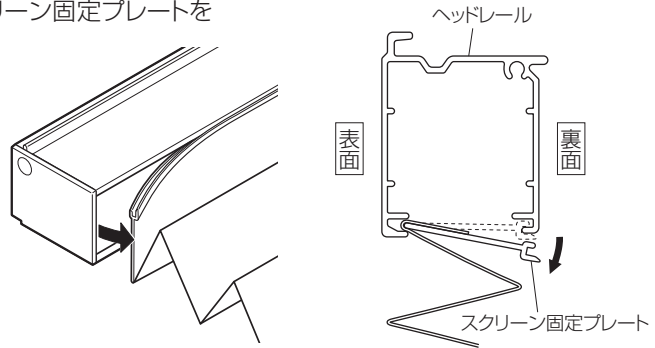
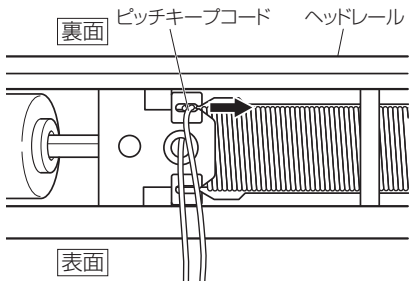
スクリーンの取外し方法

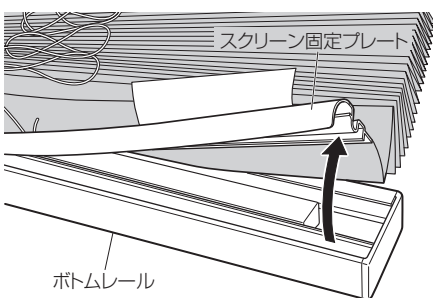
■ 製品本体の取外し方法

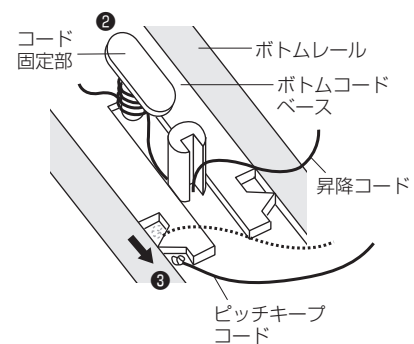
❶ 製品を取付けた状態でスクリーンを約50cmほど下げてください。

❷ 製品本体を持った状態でブラケットの解除ボタンを押しながら(①)ヘッドレールを手前に引いてください(②)。

 注意

❗ ブラケットから製品を取外す際は、必ず手で支えながら作業してください。

❸ 取外した製品を裏返して平らな所に置いてください。

■ ヘッドレール側ピッチキープコードの取外し方法

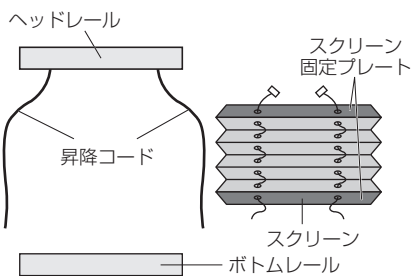
❶ ヘッドレールからスクリーン固定プレートを取外してください。

❷ ヘッドレールの中にあるピッチキープコードを矢印の方向にスライドさせ、取外してください。

■ ボトムレール側ピッチキープコードの取外し方法

❶ ボトムレールからスクリーン固定プレートを取外してください。

❷ ボトムレール内にあるボトムコードベースのコード固定部から昇降コードをほどき、ボトムレールから昇降コードを抜いてください。

❸ ピッチキープコードを矢印の方向に引き、ボトムレールから抜いてください。

■ スクリーンの取外し方法

● スクリーンから昇降コードを抜き、製品から分離させてください。

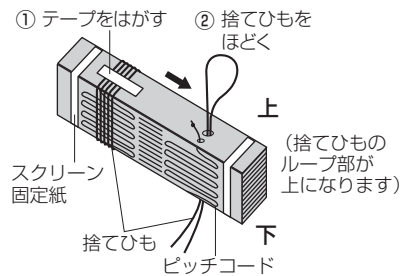
 注意

❗ 取外した後に、昇降コードをヘッドレールから抜かないでください。

交換スクリーンの取付け方法

■ 交換スクリーンへの昇降コードの通し方

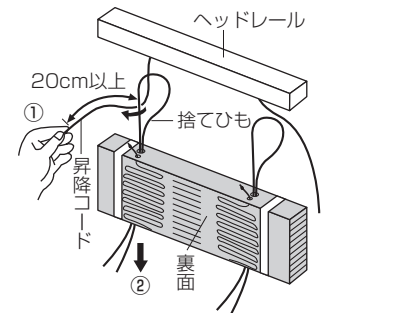
❶ 捨てひも固定テープをはがし(①)、捨てひもを図のような状態にしてください(②)。

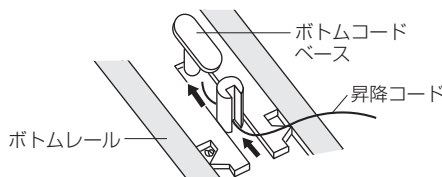
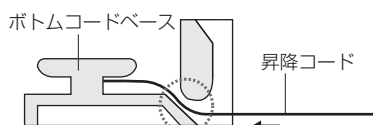
⚠ 注意

- ❗ 捨てひもを交換スクリーンから抜かないでください。
- ❗ スクリーン固定紙は絶対に外さないでください。

❷ 捨てひものループ部に昇降コードを20cm以上通してください。

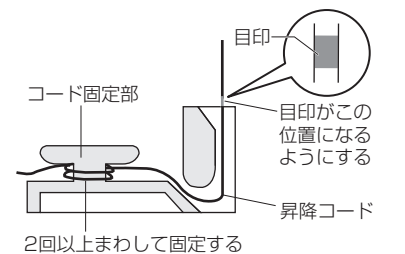
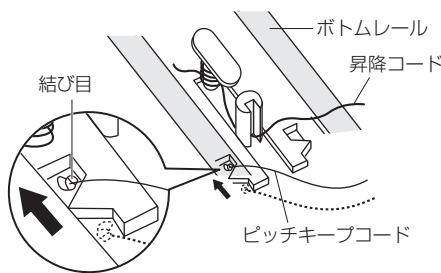
❸ ヘッドレールとスクリーンの向きを合わせてください。

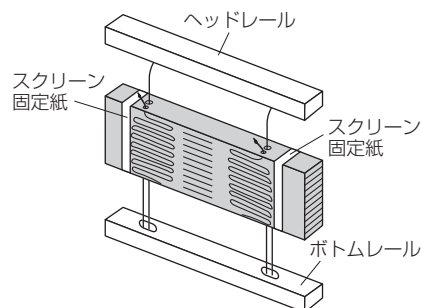
※ ピッチキープコードのある側が裏面です。

❹ 昇降コードの端部を手で押さえながら(①)捨てひもをゆっくりと引き、交換スクリーンに昇降コードを完全に通してください(②)。

■ 昇降コード･ピッチキープコードの固定方法

❶ 昇降コードをボトムレール内にあるボトムコードベースに通してください。

❷ 昇降コードの目印が図の位置にくるようにコード固定部に昇降コードを巻きつけて固定してください。

⚠ 注意

- ❗ 目印以外の位置で昇降コードを固定しないでください。故障の原因となります。

❸ ピッチキープコードの結び目を矢印の方向にスライドさせて固定してください。

■ スクリーン固定プレートの取付け方法

❶ スクリーン固定紙を外してください。

❷ ヘッドレールの中にある溝にピッチキープコードを入れてください。

⚠ 注意

- ❗ 結び目を解いたり、結び目の位置を変えないでください。故障の原因となります。

❸ スクリーン固定プレートをヘッドレールに固定してください。

- スクリーン固定プレートをヘッドレール表側のA部に差込み、次にB部を『カチッ』と音がするまではめ込んでください。

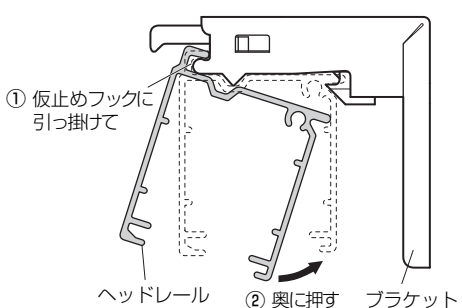
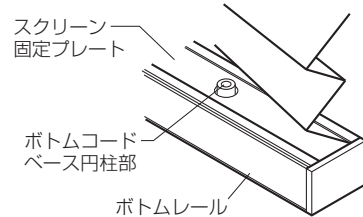
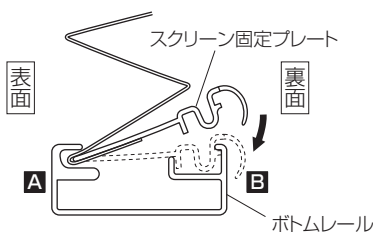
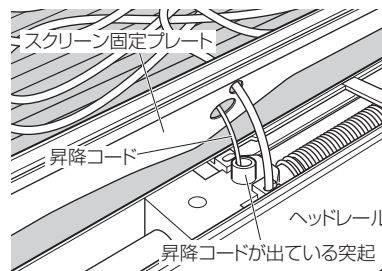
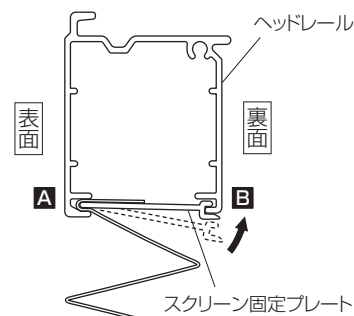
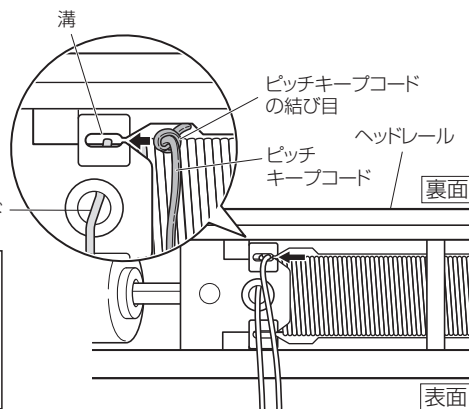
※ スクリーン固定プレートの丸穴と昇降コードが出ている突起を合わせるようにして、スクリーン固定プレートをヘッドレールに固定してください。

❹ スクリーン固定プレートをボトムレールに固定してください。

- スクリーン固定プレートをボトムレール表側のA部に差込み、次にB部を『カチッ』と音がするまではめ込んでください。

※ ボトムコードベースの円柱部がスクリーン固定プレート丸穴から出るように固定してください。

■ 製品本体の取付け方法

❶ スクリーンをたたみ上げた状態でブラケット仮止めフックにヘッドレールの手前の溝を引っ掛け(①)、ヘッドレールを『カチッ』と音がするまで押し上げてください(②)。

故障かなと思ったら

■ こんなとき

現　象	原　因	処　置
ボトムレールが斜めに上がる。	昇降コードの固定位置がずれていると思われます。	P.4 ページ『昇降コードピッチキープコードの固定方法』により固定位置を調整してください。

お手入れ方法

- 日頃のお手入れはハタキやハンドモップ等でほこりを落としてください。
- 水拭きや水のかかる場所でのご使用は、スクリーンが変色する場合がありますので避けてください。
- スクリーンは特殊樹脂加工されていますので折ったり曲げたりするとシワやクセが残り元に戻らない場合がありますので充分注意してください。

梱包材の処理方法

- 梱包材は可燃ゴミと不燃ゴミに分別して処分してください。
- 各自治体により分別基準が異なりますので、それぞれの自治体の規定に従って処理してください。

● お問合せは、お買い上げの販売店または下記事業所へお申しつけください。

札 幌 支 店	tel.011-841-3731	fax.011-841-9926	〒003-0012	札幌市白石区中央2条3丁目3-10
盛岡営業所	tel.019-645-5271	fax.019-645-5275	〒020-0134	盛岡市南青山町4-8
仙 台 支 店	tel.022-288-8415	fax.022-287-3110	〒984-0012	仙台市若林区六丁の目中町31-35
新潟営業所	tel.025-267-1241	fax.025-231-0506	〒951-8154	新潟市掘割町3-4 川崎ビル1F
宇都宮営業所	tel.028-610-7891	fax.028-610-7892	〒320-0847	宇都宮市滝谷町20-20 SSビル1F
つくば営業所	tel.0297-52-1551	fax.0297-52-1552	〒300-2494	茨城県筑波郡谷和原村大字小絹551
さいたま支店	tel.048-657-9221	fax.048-657-9191	〒330-0810	さいたま市大宮区土手町1丁目2 JA共済埼玉ビル2F
東 京 支 店	tel.03-3552-2961	fax.03-3552-4460	〒104-0033	東京都中央区新川1丁目14-5 金盃第三ビル4F
東京西営業所	tel.03-5358-3391	fax.03-5358-3392	〒151-0073	渋谷区笹塚3-2-15 第Ⅱベルプラザ1F
多摩営業所	tel.042-525-0431	fax.042-525-0433	〒190-0013	立川市富士見町1丁目21-18 クラン岩崎1F
千葉営業所	tel.043-245-6801	fax.043-245-6805	〒260-0027	千葉市中央区新田町10-15 誠寿ビル1F
横 浜 支 店	tel.045-473-2700	fax.045-473-9660	〒222-0033	横浜市港北区新横浜2-17-2 フォンターナ新横浜4F
静岡営業所	tel.054-283-5011	fax.054-283-5120	〒422-8043	静岡市中田本町60-7
長野営業所	tel.026-225-5901	fax.026-225-5902	〒380-0928	長野市若里1丁目21-24 八州若里第二ビル1F
名古屋支店	tel.052-858-2420	fax.052-858-2461	〒466-0033	名古屋市昭和区台町1丁目23
金沢営業所	tel.076-240-2300	fax.076-240-3791	〒920-0364	金沢市松島2丁目209
京都営業所	tel.075-344-9611	fax.075-344-7664	〒600-8108	京都市下京区五条通新町西入る西錺屋町18 トミタビル4F
大 阪 支 店	tel.06-6260-0821	fax.06-6260-0822	〒541-0053	大阪市中央区本町4-1-7 第二有楽ビル6F
神戸営業所	tel.078-382-0173	fax.078-382-0190	〒650-0025	神戸市中央区相生町4丁目4-14 グランダーブル2F
岡山営業所	tel.086-244-2222	fax.086-244-1612	〒700-0971	岡山市野田3丁目23-7
広 島 支 店	tel.082-232-0439	fax.082-232-0432	〒733-0037	広島市西区西観音町9-7 なかよしビル1F
高松営業所	tel.087-868-0434	fax.087-868-0491	〒760-0079	高松市松縄町50-13
福 岡 支 店	tel.092-947-2661	fax.092-947-2706	〒811-2414	福岡県粕屋郡篠栗町和田805-2
鹿児島営業所	tel.099-259-2911	fax.099-259-2855	〒890-0052	鹿児島市上之園町25-1 KBC中央ビル1F

◎お客様相談室 tel.03-3552-1002
ホームページアドレス http://www.toso.co.jp
本社 〒104-0033 東京都中央区新川1-4-9

※この取扱説明書は再生紙を使用しています。